

金城ヨシヒデだより



名護市議会議員 金城善英 議会報告



ごあいさつ

木々の新緑が輝き、草花が色鮮やかに咲き誇る季節です。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、沖繩が本土復帰40年を迎え、今後10年間で経済的に自立できる沖繩を築くための沖繩2法、改正沖繩振興特別措置法（沖振法）と改正駐留軍用地返還特別措置法（軍転法）が、公明党の主張した修正案が盛り込まれ、去った3月30日に成立しました。

改正沖振法では、県の自由度の高い一括交付金の創設が柱で、子育て支援や離島における医療や運賃の軽減などが充実します。また、改正軍転法では、土地返還後の土壌汚染調査や不発弾の除去など、跡地利用の前に不可欠な対策

を国が実施することになります。

いよいよ「沖繩21世紀ビジョン基本計画」がスタートします。ビジョンの実現に向けて課題と目標を共有し、一人ひとりが自ら何ができるかを考え、行動していきたいものです。

議会報告

第166回名護市定例会（3月定例会）は、平成24年3月5日から3月27日までの会期で行われました。平成24年度名護市施政方針が示されるとともに一般会計予算を含む市長提出議案18件、報告1件、陳情7件、また、追加議案として平成23年度一般会計補正予算（第6号）を含む市長提出議案8件、陳情3件、議員提出の意見書5件、決議案2件が審議されました。審査の結果につきましては、名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第86号（6月初め配布）の議案処理結果一覧をご覧ください。

3月定例会一般質問から要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、教育行政について

質問（1） 名護市立小中一貫教育校「緑風学園」について

ア、入学・転学の応募状況について
イ、国立沖繩工業高等学校や国際海洋環境情報センター、金融・IT国際みらい都市など、地域の人的・物質的資源との連携

について

ウ、総務省「フューチャースクール推進事業」及び文部科学省「学びのイノベーション事業」の導入について

答弁 ア、「小規模特認校制度」の導入に関する応募につきましては、2月の募集期間中の申請者は1人となっております。イ、理科の出前授業や実験教室、英語図書の活用など。海洋に関する体験教室など。職場見学や体験など。文化・歴史・自然・カヌー体験など。ウ、教育委員会として、学校と相談しながら応募については、支援していきたい。

質問（2） 小・中学校のICT環境整備について

ア、普通教室やそれ以外の理科室などのテレビの設置状況について

イ、教職員の校務用パソコン環境整備について
答弁 ア、平成22年度に全普通教室へ整備をして参りました。理科教室などの特別教室については普通教室から移動して活用しております。イ、平成23年3月末現在、459台整備し、教員1人当たり1台整備し、今後も随時入れ替えをしながら整備を図ってまいります。

質問（3） 学校図書館の充実に向けて、小・中学校の蔵書冊数と「学校図書館図書標準」について

答弁 小学校で98%、中学校で86%となっておりますが、今後とも図書環境の充実に向けて取り組んでまいります。

質問（4） 学校施設整備の修繕について

ア、名護小裏門側ブロック塀の改善について
イ、名護中の各教室のカーテンの取り付け、ドアの不具合、クラス増による教室確保に係る改修について

答弁 ア、校長先生から現場で状況を聞いたところ「ブロック塀が高いため見通しが悪く児童生徒の登下校時の出入りが危険である」とのことでした。現在、学校と調整中ですが、安全確保を図って参ります。イ、名護中学校から要望がありましたので、調整を図り対応して参ります。（裏面へ）

(1面からつづく)

質問(5) 小・中学校の楽器などの備品の調達や修繕について
答弁 財源の問題もありますが、子どもたちの頑張りに対しての支援策を検討していきたい。

二、子ども医療費の無料化のさらなる拡充について

質問(1) 本市は平成22年度から子どもの医療費の就学前までの通院・入院費と中学卒業までの入院費を無料化していますがこれまでの支給状況について
答弁 第166回名護市議会会議録をご参照。

質問(2) 県は、平成24年度予算で中学卒業までの入院分の医療費助成を引き上げるとしていますが、それによる本市の歳入見込み額について
答弁 県補助率50%で190万円年の見込み。

質問(3) 本市はすでに入院費は中学卒業まで引き上げていますが、通院費のさらなる引き上げについて
答弁 子どもの医療費の推移を踏まえ、引き上げについては今後の課題として考えていきたい。

質問(4) 子どもの医療費の自動償還払いについて
答弁 次年度は先進市を調査し、早い時期に実施できるように務めていきたい。

三、農村地域の少子高齢化・過疎化対策について

質問(1) 定住促進を図る住宅政策や農水産業振興策などについて
答弁 第166回名護市議会会議録をご参照。

質問(2) 6次産業化を促進するために特産品(さとうきび)加工施設として小規模の黒糖工場やパイン加工施設の整備について

四、観光行政について

質問(1) 名護市の木であり、国指定の天然記念物でもあるひんぷんガジュマルは街のシンボルツリーとして知られているが県内外や外国人観光客の利便性向上のための誘導案内表示の設置について
答弁 名護城北口への案内をする誘導案内表示の設置について

五、投票率アップへの取り組みについて

質問(1) 期日前投票所を増やすことについて
質問(2) 投票「入場券」の裏面に期日前投票・投票用紙請求書を印刷することについて

六、地域の安全対策について

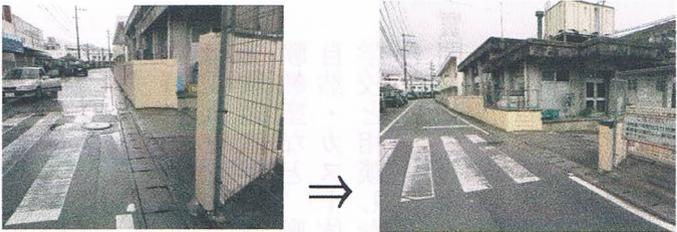
質問(1) 大中2丁目9番19付近や大中4丁目18番37に付近への反射鏡(カーブミラー)の設置について
質問(2) 振慶名291の排水溝の安全対策について

質問(3) 宮里1004付近のうりずん診療所周辺への防犯灯の設置について
答弁 要望がありましたら、対応いたします。

平成23年度名護市街灯設置補助金交付要綱の改正により電気料は全額補助(40Wワット定額料金)になっております。

七、道路行政について

質問(1) 大中区内市道高原中線道路整備事業の進捗状況について
(紙面の都合と質問の項目が多く、会議録ご参照や質問のみの掲載があることについて心からお詫び申し上げます)



名護小裏門のブロック塀が一部フェンスに改良され、見通しが良くなりました。2012・4・7

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談
日 時 毎週土曜日 午後2時から午後4時まで
場 所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)
(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター
電 話 0570-078374 平日午前9時～午後9時まで
土曜日午前9時～午後5時まで

名護市無料法律相談
日 時 毎月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げて開催)
場 所 名護中央公民館2階 第4研修室(電話予約可)
受付時間 8:30～17:15(平日)相談時間 13:00～16:00
問い合わせ先 名護市役所総務課 ☎53-1212 (337)

名護市消費生活無料相談室(毎週月・木曜日 10:00～16:00)
場 所 名護市役所西棟一階守衛室内 ☎53-1212(内線 348)

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか?
日刊(1ヶ月1,835円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259